

## 天満屋倉敷店 2020年9月の画廊予定

### ◎4階美術画廊

会 期	内 容
9/2(水)～9/7(月)	<p><b>夢の世界をのぞいてごらん ノブ・サチ油絵展</b></p> <p>「美しく平和な地球を未来の子供たちに手渡せたら」という願いを込めて夢の世界を描いているノブ・サチ先生の作品展です。おもちゃ箱からとび出してきたような可愛らしい小さな仲間たち。ノブ・サチ先生の描く色彩豊かで心温まる作品は、私たちをやさしく幸せな夢の世界へと誘います。2012年には瀬戸内市立美術館で展覧会を開催され、生命保険会社や製薬会社など大手企業のカレンダーや銀行の通帳の表紙に採用されており、岡山・倉敷でも多くのファンがいらっしゃいます。見る人を温かい気持ちにさせてくれる油彩画約40点を出品いたします。</p>
9/9(水)～9/14(月)	<p><b>女流作家と備前の器</b></p> <p>2008年に結成された備前焼女流陶芸家グループ「備前陶桜会-咲楽」のメンバーである横山朋子先生、竹崎洋子先生、辻多恵先生による作品展です。花や料理を引き立てる素朴な備前焼を、日常使いから特別な日まで暮らしに彩りを添える使い方を女性ならではの発想を生かした作品で提案します。食器を中心に約150点を出品いたします。</p> <p>【出品作家】 竹崎洋子、辻多恵、横山朋子（3名）</p>
9/16(水)～9/21(月・祝)	<p><b>板谷雅比 ヨーロッパ風景画展</b></p> <p>倉敷市真備町でアトリエを構える洋画家板谷雅比先生の作品展です。ヨーロッパの歴史ある建造物や美しい風景に魅了され、これまで度々ヨーロッパへ取材旅行に行き各国の街並みや風景を描いてこられました。しかし一昨年の西日本豪雨で浸水被害を受け一時制作も中断を余儀なくされました。今展では、再び熱意をもってキャンバスに向かう板谷先生の、イタリア、フランス、ギリシャ、ポーランドなどヨーロッパの様々な国の風景画を一堂に展覧いたします。明るく鮮やかな色彩で見る者を元気にさせる油彩画約40点を出品いたします。</p>
9/23(水)～9/28(月)	<p><b>華甲記念 木具師 橋村萬象展</b></p> <p>お茶道具・茶器木具師三代目橋村萬象先生の作品展です。橋村家は、平安遷都から数十代にわたり御所禁裏御用の「有職御木具師」として幕末まで皇室の御用を賜り、東京遷都後は「有職茶器御木具師」として公家より茶道具の御用を賜りました。昭和に入り禁裏御用は無くなりましたが、大徳寺管長より「茶器木具師」として「萬象」の名を拝受し、2008年に三代目を襲名されました。木地曲物に加え、胡粉による置上や色絵付けを施した茶道具、そして今展では行燈、厨子などもあわせて展覧いたします。千数百年にわたる橋村家の技と美を結集した作品約80点を出品いたします。</p>
9/30(水)～10/5(月)	<p><b>第10回 ラピス会展</b></p> <p>異なるジャンルで活躍する岡山県内在住の若手アーティストの異業種交流展として2011年8月に出発したラピス会の記念すべき10回展です。岡山ではおなじみとなったチェネト会のメンバーの二世で構成され、親世代の才能を受け継ぎ薫陶を受けながらもお互いにジャンルを超えて切磋琢磨し独自の感性を磨いています。</p> <p>&lt;出品作家&gt; 小谷栄次(倉敷ガラス)、金重潤平(備前焼)、児島慎太郎(洋画)、内山直人(金工・ジュエリー)、松島千紗(テキスタイル)</p>

作成：美術画廊担当 国光

営業時間 毎日午後6時閉場

※9/1(火)・8(火)・15(火)・22(火・祝)・29(火)は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136

